

## 会長挨拶

豊昭学園校友会  
会長 田中 将隆

校友会の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
また新型コロナウイルスも各地で感染被害が拡大し、厳しい状況におかれています。

校友会の活動につきましても、校友会主催の総会も過日中止を決定いたしました。

令和の時代の幕開けの最中、一年経たずしてこのような大きな試練が待ち受けていようとは誰もが想像もしなかったものです。しかし、長い日本の歴史を顧みますと、幾多の危機を乗り越えて今日まで発展してきました。必ずや光明が見えてくるはずです。

校友会も核となる活動が出来ず、忸怩たる思いでいるのは私だけではありません。事態終息後には、これまでよりさらに一步進んだ活動が再開できるよう、時間を有効に使い今できる事やすべき事を確実に行うことによって、校友の絆が切れてしまわぬよう邁進する所存であります。

新築された新 6 号館の多目的ホールや図書館などの設備を利用して、生徒の皆さんは輝かしい未来を構築し、英知を養うことを祈念いたしています。

最後になりますが、今年度も校友会は多くの皆様のパイプ役となり母校への思いを繋ぎます。そして校友同士が互いに励まし、助け合うことのできる絆を広げる役目を果たしたいと思っておりますので、校友会員の皆様のさらなるご理解とご支援をお願い申し上げ、ご挨拶と致します。